

片山小における豊かな学び

- 人や地域等つながりから学ぶグローバルな学び
身近な課題を持ち、知識を活用して、達成に向かう学び
- 未来の担い手として、生きていくうえで大切な学び
新たな課題につなげる学び

実 態

児童

- ・片山地区の魅力を感じたり、課題をとらえたりするよい機会がない。
- ・学習したことを地域や学校に発信する経験がない。

教員

- ・学力を向上させるための研修を重ねている。
- ・地域について知る機会が少ない。
- ・カリキュラム・マネジメントの取組、効果が不十分である。
- ・適切な言語活動、個別の支援に不安を感じている。

地域

- ・学校に足を運ぶ機会が少ない。
- ・高齢化により、地域活動の維持に難しさが生じている。

保護者

- ・距離によって地域との繋がりに差がある。
- ・防災意識に温度差がある。
- ・学校の教育活動への協力が難しい家庭がふえている。

令和元年・2年・3年度新庄市教育委員会委嘱 令和元年度ユネスコ防災プログラム助成校
新庄市立片山小学校

研究主題

豊かな学びを育む

～ 持続可能な地域 片山の創出 ～

身につかせたい力

- 知識を活用し、アイデアを生み出す思考力、判断力、実践力等
社会におけるゴールの設定、ゴールまでの過程を創造して見通しをも
ち実践する力
- 思考を共有するための表現力
相手意識、目的意識を明確にし、よりよい方法を選択して表現する力
- 地域・社会・世界へと視野を広げる力
SDGsの視点を取り入れたキャリア教育

期待する姿

児童

- ・学力向上 ・自己肯定感の向上 ・生命尊重、郷土愛の向上
- ・社会をたくましく生きる力の向上

教員

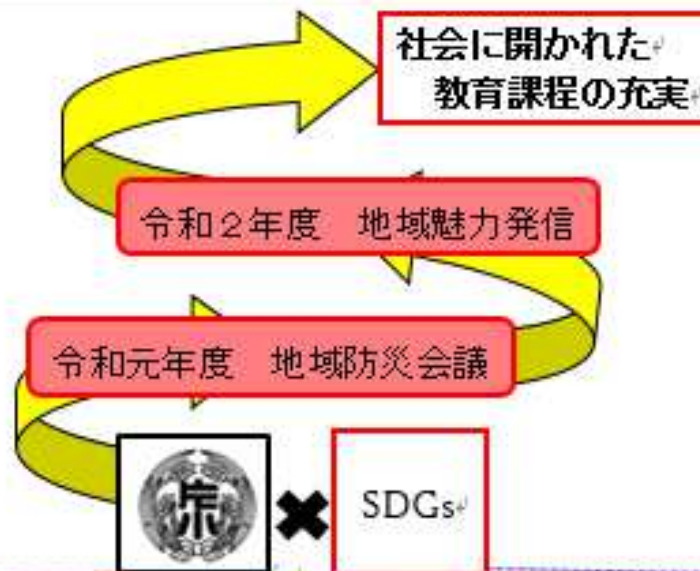
- ・教科にとらわれない豊かな授業力の向上 ・地域への愛着
- ・片山小学校区の魅力を熟知 ・防災の意識の向上

地域

- ・学校への関心・地域ネットワークの構築

保護者

- ・地域ネットワークの構築・学校応援団



学力向上プラン

目的

- 教員の授業力向上
- 児童の学力向上

内容

- PDCAサイクルを意識した授業改善
- カリキュラム・マネジメント、
- ブレックディングを取り入れた単元計画
- 身につけなければならないことを
- 確実に身につける単元構成の工夫
- 1単位時間の授業構成の工夫

目的

- 地域に根ざした課題から、
地域を認識した魅力的なゴールの設定
- 多岐にわたる課題から自らの意思での決定意欲の向上
- 相手意識を持ったコミュニケーション力の向上
- 資料を整理する情報活用能力の向上

内容

- 身近な課題設定
～魅力的なまじりづくり、防災、地域課題、地域の文化
- 多面的な情報収集と適切な情報の選択・活用
- 他地域との比較・融合・提案

キャリア教育

目的

- 社会や世界を視野に入れた活動
- 多面的、多角的に見る力を養う

内容

- イメージーションを生かした委員会活動
- 防災の視点を取り入れた特例活動

カリキュラム・マネジメント

目的

- 教科横断的な課題の設定
- 情報活用能力の向上
- 思考・実践・表現するための
基礎・基本のスキルアップ

内容

- 単元開発
- ・地域の環境・文化・防災等をテーマにしたゴールの設定
- ・表現法の系統性
- 連携づくり
- ・学校間（小中学校、高等学校、大学）・保護者
- ・地域（片山町内会、遊馬町内会、龍之内町内会）
- ・新庄市役所（教育委員会、危機管理課）
- ・企業（地元企業、地域貢献を旨とする企業）

プログラミング教育

目的

- 情報活用能力の向上
- 思考ツールとしての習得
- PC活用のスキルアップ
- タブレット活用のスキルアップ

内容

- プログラミングの技術
- ・系統的なプログラミング学習
- ・アンブロッグドプログラミング
- プログラミングの思考力の向上
- オンラインの活用

コミュニティスクール

目的

- 地域との連携
- 文化交流
- 近づく（地域活性化）

内容

- 学校運営協議会
- 登下校の防災活動
- ・こども119番
- ・文通相手団
- 地域、企業とのコラボ